

2017 年 9 月 7 日

**アプリや Web サイトにリアルタイムコミュニケーション機能を
即日実装できる「Enterprise Cloud WebRTC Platform SkyWay」の提供を開始
～サポート付き有償プランに加え、開発コミュニティ向け無償プランも提供～**

NTT コミュニケーションズ(以下：NTT Com)は、音声・ビデオ通話などのオンラインによるリアルタイムコミュニケーション機能を、スマートフォン・タブレット端末向けのアプリケーション（以下：アプリ）や Web サイトに即日実装可能なクラウドサービス「Enterprise Cloud WebRTC Platform SkyWay(以下：SkyWay)」の提供を、2017 年 9 月 7 日よりグローバル^{※1}で開始します。

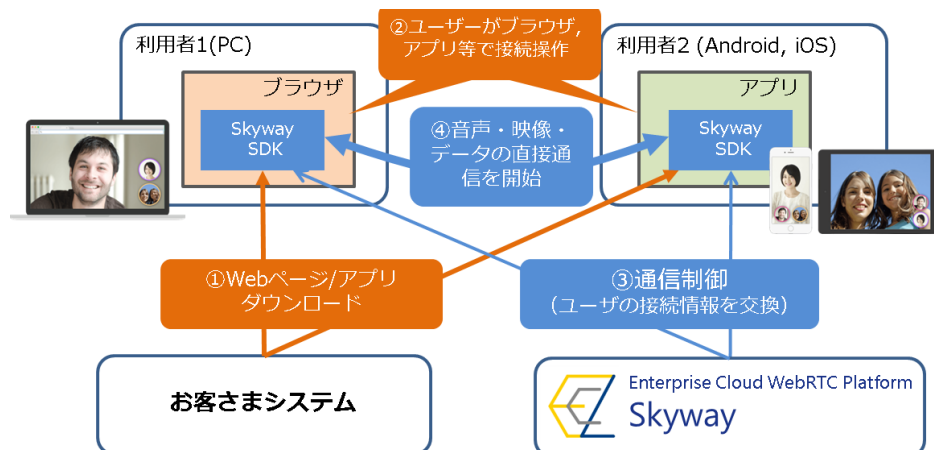
1. 背景・概要

「SkyWay」は、リアルタイムコミュニケーションを実現する標準技術「WebRTC^{※2}」の利用に必要なサーバー群^{※3}を NTT Com が運用し、Software Development Kit（以下:SDK）^{※4}をお客さまへ提供するサービスです。

近年、遠隔会議・遠隔作業・遠隔教育・コールセンター・営業支援・通訳・スポーツのライブ配信など様々な場面において、オンラインでのリアルタイムコミュニケーション機能に対するニーズが高まる一方、実装には高度な技術開発が必要でした。

そこで、NTT Com は、2013 年 12 月より開発者向けに WebRTC を活用できるプラットフォーム「SkyWay」をトライアル提供してきました。今回はさらなるニーズに応えるため、商用サービスとして開始します。SkyWay は、これまで通りスタートアップ企業や開発者の方も気軽に利用できる無償プランと、テクニカルサポートや SLA（サービスレベル保証）が付いたエンタープライズ向けの有償プランを提供します。

これにより、お客さまは、アプリや Web サイトに SDK を組み込むだけで、利用者に音声・ビデオ通話やデータ通信を実現できる環境を、迅速かつ簡易に導入できます。（図 1）



(図 1 : SkyWay の概要)

2. サービスの仕組みと特長

(1) ビデオ・音声通話やデータ通信によるコミュニケーション機能が利用可能な SDK の提供

Web ブラウザ、iOS、Android、IoT 対応機器向けに 4 種類の SDK を提供します。お客さまは、アプリや Web サイトに「SkyWay」の SDK を組み込みことで、迅速・簡易に、WebRTC を利用したビデオ・音声通話やデータ通信などのリアルタイムコミュニケーション機能や多人数接続機能などを利用できます。

(2) WebRTC に必要なサーバー群を Platform-as-a-Service として提供

WebRTC に必要なサーバー群を NTT Com が運用します。これによりお客さまは、WebRTC 用の設備を自社で構築・運用することなく、サービス開発・提供に専念できます。

(3) 有償プランと無償プランの提供

有償プランは、テクニカルサポートや 99.99% の SLA が付いた、エンタープライズ向けのプランです。無償プランは、インターネットからサインアップでき、スタートアップ企業や開発者の方もお試し利用可能ですが、別紙に記載の制限があります。

3. 提供開始日

2017 年 9 月 7 日（木）

4. 提供機能・価格

【別紙】のとおり

5. 開発者向けイベント開催概要

サービス提供開始にあわせ、より多くの開発者に「SkyWay」を知っていただくためのローンチイベントを開催予定です。

名称 : SkyWay Developer Meetup #1

開催日時 : 2017 年 9 月 29 日 18:30 開場 19:00 開始

開催場所 : いいオフィス (〒110-0015 東京都台東区東上野 2-18-7 共同ビル 3F)

募集人数 : 200 名

申込方法 : Web サイトで申し込み <https://skyway.connpass.com/event/65697/>

参加費用 : 無料

6. エンドースメント

大日本印刷株式会社

執行役員情報イノベーション事業部 BPO センター センター長 沼野 芳樹

NTT Com の SkyWay の提供開始を心よりお祝い申し上げます。

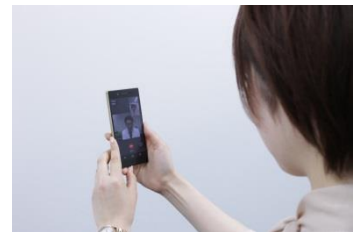
スマートフォンやパソコンの Web ブラウザを利用した生活者との円滑なコミュニケーションを行うコンタクトセンターサービスの基盤に SkyWay を採用しています。

SkyWay が WebRTC で実現する顧客体験価値の向上に、ますます貢献されることを期待しています。

株式会社メドレー

取締役 CTO 平山 宗介

スマートフォンや PC で医師の診療を受けられるオンライン診療アプリ「CLINICS」のビデオチャット機能に SkyWay を採用しています。安定した映像提供が最も重要となるオンライン診療において、SkyWay の高度な通信技術は、全国 500 以上の医療機関と患者をつなぐ CLINICS の支えとなっています。SkyWay が、様々な産業におけるプラットフォームの成長を加速させていくことを期待しています。

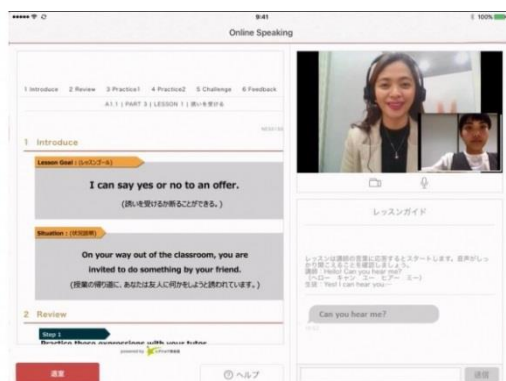


株式会社レアジョブ

執行役員 サービス開発部長 松山 晋

タブレットで学ぶ学習サービス「Z 会 Asteria」の英語 4 技能講座において、スピーキングのレッスンに SkyWay を採用しました。充実した SDK と、多言語の技術ドキュメントおよびサポートを活用し、シームレスなユーザー体験を実現できました。SkyWay の高信頼性によって、サービスを安定提供できています。

WebRTC プラットフォームの有力な選択肢の一つとして SkyWay を推薦します。



WebRTC Meetup Tokyo 主宰

我如古 正志 (株式会社インフォコム CTO 補佐 技術企画室長)

共にコミュニティを作り上げてきた仲間として、NTT Com の WebRTC プラットフォームがビジネスとしてスタートを切ることを、大変嬉しく思います。

SkyWay は開発者向けに WebRTC に不可欠なサーバー群を無償提供し、WebRTC を使ったサービスの開発に貢献してきました。これからも、WebRTC を利用したビジネスのより一層の発展に貢献することを期待しています。また、WebRTC がより広く認知され、関連市場の拡大や多様なプラットフォーム、製品の登場、そして開発者コミュニティの成長をもたらすことを願っています。

■「SkyWay」について

NTT Com が、2013 年 12 月より開発者向けにトライアル提供してきた WebRTC を活用できるプラットフォームで、これまで約 8,000 のアプリ・約 5,000 名の開発者・約 30 万人のユーザーに利用されています。

活用事例の詳細については <https://skyway.github.io/usecase/> をご参照ください。

SkyWay活用事例



※1 日本国外では、「Enterprise Cloud WebRTC Platform」として提供します。

※2 WebRTC: Web Real-Time Communication の略。 HTML5 仕様の一部として、W3C, IETF によって標準化されたリアルタイムコミュニケーション機能を実現するための技術仕様。パソコンやスマートフォンのブラウザやネイティブアプリで、サーバーを介さない P2P のリアルタイム通信(音声・データ)を実現する。

※3 WebRTC の利用に必要となる、Signaling, STUN, TURN, SFU サーバーなど一式。

※4 SDK: Software Development Kit. ソフトウェアを開発するために必要な技術文書やツールなど一式。

【別紙】

< 1 > 「SkyWay」機能一覧（SDK/サーバーAPI）

SDK	JavaScript	iOS	Android	IoT β版
サーバAPI	Signaling	STUN	TURN	SFU
オプション				

Signaling	端末間の接続に必要なIPアドレスやポート番号等の情報交換を行います。
STUN	端末のグローバルIP及びポート番号を取得できます。
TURN	データを中継することで、企業ネットワークなどP2P通信が利用できない特定のネットワーク環境でのWebRTC利用を可能にします。
SFU	メディアサーバーの一種で、端末から受信したデータを他の端末に分配します。3人以上で通信する際に端末のエンコード負荷と上り帯域幅や通信量を削減でき、より多人数での通信が可能になります。
IoT SDK β版	Linux/Raspberry Piアプリケーション開発用SDKです。

< 2 > 「SkyWay」の料金プラン

カテゴリ	項目	有償プラン	無償プラン
料金	基本料	2,480 円/分 1 カ月あたり 100,000 円が 上限※1	0 円
	Signaling 利用料	100 万回まで無料 100 万回を超える場合 100,000 円	0 円
	TURN/SFU 利用料	In/Out ごとに 40 円/GB	0 円
利用制限	Signaling 回数	上限なし	月に 50 万回まで
	TURN 利用量	上限なし	月に 500GB まで
	SFU 利用量	上限	月に 500GB まで
SLA/サポート	SLA	99.99%	未提供
	サポート	チケットサポート+ 開発コミュニティ	開発コミュニティのみ

※基本料は、1 テナント毎に課金されます。1 テナント内に複数の WebRTC 用 API キーを作成可能です。